

# リスク情報を活用した ヒューマンファクター分析法

Human Factor Analyzing Technique Using Potential Incidents Reports

## 概要

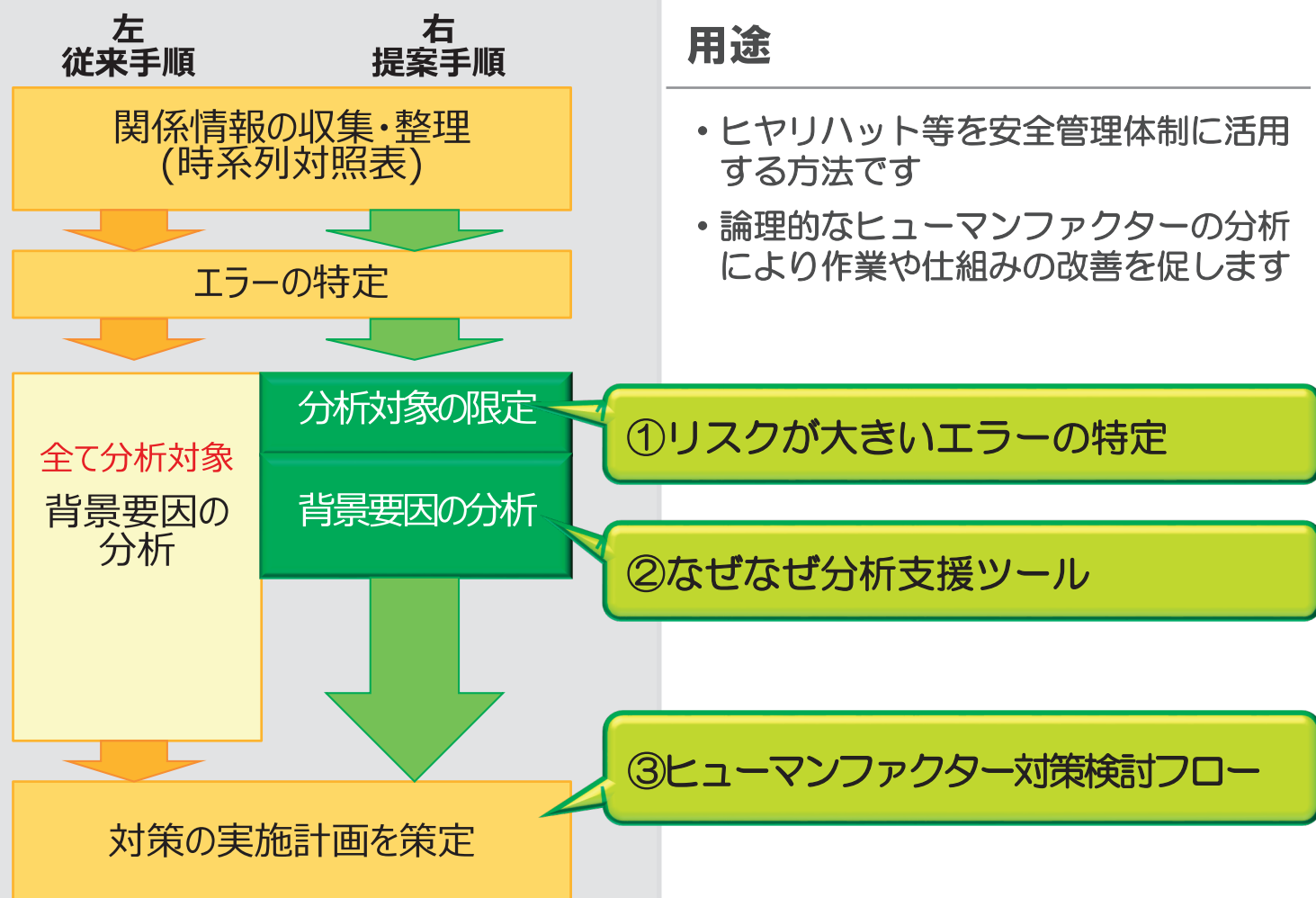
ヒューマンエラーに起因する事故の再発防止や未然防止のための「鉄道総研式ヒューマンファクタ分析法」は、エラー事象の数が多い場合に、調査や分析の時間を要します。そこで、分析を効率的に行うための、リスク情報を活用した新しい手順を紹介します。

## 特徴

- ①ヒヤリハット等のリスク情報を用いてリスクが大きいエラーを特定し、分析対象を限定します
- ②特定されたヒューマンエラーの背景要因を論理的に探るため、なぜなぜ分析支援ツールを作成しました
- ③対策検討の際に、作業の仕組みの改善を促すため、ヒューマンファクター対策検討フローを作成しました

## 用途

- ・ヒヤリハット等を安全管理体制に活用する方法です
- ・論理的なヒューマンファクターの分析により作業や仕組みの改善を促します



# ①リスクが大きいエラーの特定

- 分析対象の結果事象に対して直接連鎖
- 最悪の影響評価の**重大性が高い**
- 今までヒヤリハット等の**報告件数が多い**

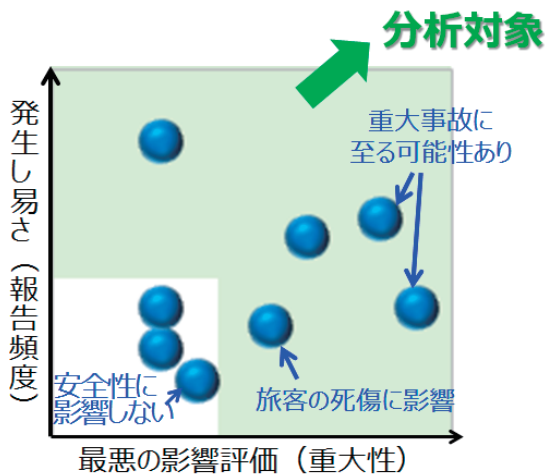


最悪の影響評価

サービス	安全					重大事故			
	快 適性	安 定性	当 該係員 の死傷	複 数係員 の死傷	被 害拡大 の死傷	複 数旅客 の死傷	列 車火災	列 車脱線	列 車衝突
点呼時	●	●	●	●	●			●	
出場		●	●						
運転中	●	●	●		●			●	

※もっとも重大性が高い  
評価 ● をプロットする

リスクマップにプロットし、  
分析対象のエラーを特定



# ②なぜなぜ分析支援ツール

エラー要因の因果パターンを分析した結果にもとづいて、要因の候補を提示し、なぜなぜ分析を支援します

背景要因支援

「やらなくて良いと思う」のはなぜ? ●●●はなぜ?と問いかけ

(選択) (具体的内容を記入)

- 面倒だと思う
- やりにくい、恥ずかしい
- いつもやっていない
- 自分には関係ないと思う
- 問題ない、大丈夫と思う
- その他

要因候補

候補を選択し  
具体的内容を記述すると  
次の候補が提示される

戻る 次へ

# ③ヒューマンファクター 対策検討フロー

対策検討の際に、作業の仕組みの改善を促します

